

科目名	医事コンピュータ 1							年度	2024
英語科目名	Medical Computing 1							学期	前期
学科・学年	医療事務科 1年次	必修	必	時間数	45	単位数	3	種別※	演習
担当教員	鈴木梨沙	教員の実務経験		有	実務経験の職種		医療事務		
【科目の目的】 外来レセプト作成が理解できること、また医事コンピュータ実務検定3級合格を目的とする。									
【科目の概要】 医療事務用コンピュータソフトを使い、診療報酬明細書（レセプト）の作成方法を学びます。									
【到達目標】 コンピュータで外来レセプト作成ができる。									
【授業の注意点】 診療報酬請求事務は医療事務の仕事の基本となる。講義中は分からない部分は必ず、その授業の中で確認すること。授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。また、授業時数の4分の3以上出席しない者は試験を受験することができない。授業の進捗状態により内容が前後する場合がある。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力				
到達目標 A	一人で外来の入力ができる	点数表を調べながら入力ができる	入力説明を見ながら入力ができる	操作すべき箇所がわからない	ソフトの立ち上げや保存ができない				
到達目標 B	内容について質問できる	点数表を見ながら入力できる	区分番号を調べながら入力ができる	読めない用語が多く、ほとんど入力できない	カルテの内容の意味がわからない				
到達目標 C	解説を見ながら入力の修正ができる	解説を見ながら入力内容の確認ができる	時間内に一通りの入力ができる	時間内に入力が終わらない	ほとんど一人では入力できない				
到達目標 D	解説で算定について理解を深めたい	解説で間違った部分を確認したい	入力がわからない箇所を解説で確認したい	なんとなく入力すればできると思う	点数さえあわせればいいと思う				
到達目標 E	外来レセプト作成ができる	一通りの入力ができる	わからない点は点数表で調べることができる	何を入力するか迷う	問題の内容がよくわからない				
【教科書】 カルテ例題集/㈱ケアアンドコミュニケーションズ、診療点数早見表/医学通信社									
【参考資料】 特になし									
【成績の評価方法・評価基準】 試験等にて評価する。									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		医事コンピュータ 1				年度	2024
英語表記		Medical Computing 1				学期	前期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容		到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	医事コンピュータの操作	操作説明	1	ソフトの確認	ソフトのバージョン、画面の確認ができる	3	
			2	操作説明	ソフトのたちあげ、終了・保存ができる		
			3		氏名の登録、ボタンの構成が理解できている		
5	医事コンピュータの操作	外来の入力	1	操作説明	患者の登録ができる	3	
			2		傷病名の登録ができる		
			3		初再診の入力ができる		
3	医事コンピュータの操作	外来の入力	1	操作説明	投薬の入力ができる	3	
			2		入力の修正ができる		
			3		日付の切り替えができる		
4	医事コンピュータの操作	外来の入力	1	操作説明	外来レセプトを完成させることができる	3	
			2		レセプトの出力ができる（紙・PDF）		
			3		注射の入力ができる		
5	医事コンピュータの操作	外来の入力	1	入力演習	投薬のあるレセプト作成ができる	3	
			2	操作説明	注射の入力ができる		
			3		コメント入力ができる		
6	医事コンピュータの操作	外来の入力	1	入力演習	投薬と注射のあるレセプト作成ができる	3	
			2	操作説明	検体検査の入力ができる		
			3		生体検査の入力ができる		
7	医事コンピュータの操作	外来の入力	1	操作説明	検査に使用した薬剤の入力ができる	3	
			2	入力演習	検査のあるレセプトが作成できる		
			3		投薬・注射・検査のあるレセプト作成ができる		
8	医事コンピュータの操作	外来の入力	1	操作説明	画像の入力ができる	3	
			2		画像の連続入力ができる		
			3		画像に使用した薬剤の入力ができる		
9	医事コンピュータの操作	外来の入力	1	入力演習	画像のあるレセプト作成ができる	3	
			2		検査と画像のあるレセプト作成ができる		
			3	操作説明	処置の入力ができる		
10	医事コンピュータの操作	外来の入力	1	操作説明	手術の入力ができる	3	
			2		麻酔の入力ができる		
			3		処置・手術・麻酔の薬剤の入力ができる		
11	医事コンピュータの操作	外来の入力	1	入力演習	処置のあるレセプト作成ができる	3	
			2		手術のあるレセプト作成ができる		
			3		麻酔のあるレセプト作成ができる		
12	医事コンピュータの操作	外来の入力	1	入力演習	6歳未満のレセプト作成ができる	3	
			2		時間の加算があるレセプト作成ができる		
			3		コメントが必要な項目の確認ができる		
13	医事コンピュータの操作	外来の入力	1	操作説明	予測できるトラブルに対応できる	3	
			2	試験対策	試験に向けて苦手箇所がわかっている		
			3		試験の出題範囲を理解している		
14	医事コンピュータの操作	外来の入力	1	入力演習	実日数が多い外来レセプトの作成ができる	3	
			2	操作説明	同日に複数科受診の外来レセプト作成ができる		
			3	試験対策	試験に向けての演習箇所を把握している		
15	医事コンピュータの操作	外来の入力	1	試験対策	様々なパターンの問題に対応できる	3	
			2		試験での時間配分が理解できている		
			3		一通りの外来レセプト作成ができる		

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等